

三加和
中学校
学校たより

磨き合う



18 限目



2月2日(金)

どんな大人に育てるか...?

学校の常識?

社会の非常識?

先日、小学6年生に対して新入生説明会が行われました。そこで新入生に対して挨拶をしたのですが、その中で『**中学校は、社会に出ていくための準備をお学校**』という表現をしました。はたしてこの表現がいいのかどうかはわかりませんが、実際卒業したら、それぞれの生徒がそれぞれの学校に進学したり、就職したりして旅立っていきます。友だちには友だちの進路、自分には自分の進路というものがあり、友だちに合わせて新たな道へ進むわけではありません。だから、**自分の選択した道に一人で進んでいくために『自立』**していかなくてはなりません。自分のことは自分でやり、自分のしたことに対しては、自分で責任をとれるように育てなくては...といつも考えています。職員室でもいつもその話題で先生方と話し合います。「この指導はこれで良かったのか?」「これは生徒のために言ったのか?」「私たちの考え方は、今の時代に合っているのか?」「生徒たちが大人になって、社会で生きていくために、今、身につけさせなければならぬことは何か?」何か指導をする時に、**時代に合っていない厳しいことを**言っているのか、それとも**甘やかしている**のか?

本当に、しょっちゅう先生方と意見をたたかかせて、どう指導した方がいいのか、何が10年後の子どもたちのためになるのか、日々、悩みの連続となってます。✕

✕ そんな中、先日、**集団宿泊教室の奉仕作業中に、トイレでこぼれていた尿をぞうきんでふかせ、それが素手だったので、体罰にあたる暴言とみなされ、ふかせた先生が処分をうけた**、という記事が新聞にのっていました。では、どう指導すればよかたのか。当然、手袋をさせてふかせたらよかたのでしょうか? どのトイレにも手袋が置いてあるとは限りません。もしそこに手袋がなかったら...『学校の予算で手袋を注文してもらって、手袋がくるまで、そのまま、よごれたまままで放っておきなさい』という指導が正解だったのでしょうか。そういう教育をうけた生徒が、将来先生になって、『そがんと、先生がきれいにせなさい』と校長の私がその先生に言ったら、パワハラと言われることになるのでしょうか。今の時代、これからの時代の常識は、この件をどうとらえているのでしょうか?

地域とともにある学校教育と言われてますが、三加和中の保護者の方や、地域の方は、子どもたちにどう指導を願っておられるのでしょうか? 多くの方のお考えを教えていただければ、と思います。願わくば、保護者だけでなく、大人になってきている生徒の皆さんの意見も知れています。どうか返信でご意見をよろしくお願ひいたします。



ごきりだけ
多くの様々
教と知りた
です。
返信をよろ
しくお願いし
ます!!
名前もいりませ
ん。名前の所に
生徒か地域か
保護者かをか
けてもらえたら
幸いです。



ガーデンシュレッダーを寄贈していただきました。

先日、肥後銀行様が取り組んでおられる「ひぎんSDGs 私募債」発行に伴う記念品贈呈をしていただきました。今回は校区内に拠点を構えておられる「イワキコーティング工業株式会社」様が「未来を担う子どもたちの教育支援」の観点から、寄付先として本校をご指定いただき、環境整備のためのガーデンシュレッダー(枝粉碎機)を寄贈していただきました。自然に囲まれており、人手も少ない本校の状況にとってとてもありがたいものです。フルに活用して環境整備に役立てていきたいと思ひます。ありがとうございました。